広報 野々市
NONOICHI CITY PUBLIC RELATIONS

市内でツバキが開花！
椿まつりまでもうすぐ。

3月22日(土)、23日(日)開催

防災力を高める　市災害対策本部運営訓練

民話の面白さを追って　劇団nono公演

【トピックス】市内2小学校で模擬市長選挙を実施

写真：大兄八幡神社（末松）のツバキ

3月号
2014年(平成26年)
広報No.708

防災力を高める！

市災害対策本部運営訓練

市は、1月31日㈮午前9時に、富樫断層を震源とするマグニチュード7.0、震度6弱の地震が発生したとの想定のもと、災害対策本部運営訓練を実施しました。

訓練は、緊急地震速報を合図に、安全行動訓練（しゃがむ、かくれる、じっとする）から始まり、あらみや公園への避難および避難誘導訓練、庁舎の被害調査、情報交流館カメリアホール椿での災害対策本部設営訓練を行いました。また、災害対策本部の設営と同時に、参加職員は、5班に分かれ、市内の被害調査や拠点避難所の開設などに向かい、状況を防災行政無線で報告するといった通信訓練も実施しました。

午後からは、群馬県庁と青森県三沢市役所から講師2人を招き、約40人の幹部職員を対象とした研修を行いました。このような災害対策本部運営訓練は、今回初めて実施しましたが、今後は定期的に実施をし、初動体制の強化に努めます。

市では、毎年8月に小学校下ごとに実施していた総合防災訓練を見直し、平成26年度からは、全市民を対象とした防災訓練を実施します。各家庭、町内会での初動（安全行動や避難、安否確認など）に重点を置いた訓練を計画しています。

緊急・災害時のメール通知サービスに登録を

市は防災情報、防犯・交通安全情報、不審者情報、生活情報を「ほっとHOTメールののいち」で配信しています。

災害時には、避難所のこと、断水、停電状況、給水や配給など災害時に必要な情報は随時、市のホームページに掲載するほかメール通知サービスでも配信します。登録は無料です（通信料は利用者負担です）。

携帯電話の電子メールアドレスを登録しておけば、場所や時間に左右されず最新の情報を取得することが出来ます。

登録・申し込みは右の二次元バーコードを読み取り、空メールを送ってください。

二次元バーコード

地域で備える

自分たちの地域は自分たちで守る
自主防災組織を結成しよう

大規模災害が発生し、一刻を争うような場合は「自分たちのことは自分たちで守る」という地域における自主的な防災対応が必要です。

市では、防災計画に基づき各町内会に自主防災組織の設立を促しています。今年度新たに6の組織が加わり、市内には現在35の自主防災組織があります。

災害に対して地域で取り組む「自主防災組織」の結成について考えてみませんか。

自主防災組織の活動

自主防災組織とは、災害発生時に地域住民によって、避難誘導や救出救護活動、消火活動、安否確認等を自主的に行う組織です。また、平常時は、防災意識の普及活動や防災訓練など災害時に備えた活動を行います。

平常時の活動が、万が一の災害発生時に活かされるので、日ごろから地域の皆さんで役割分担を決め、地域内の一人暮らしの高齢者など、災害時に支援が必要な方の把握や、地域における危険箇所の把握などの活動が大切です。

なぜ自主防災組織が必要なのか

災害の規模が大きければ大きいほど公共機関による支援、救出、救護といった活動は制限されることが予想されます。このようなときに、避難誘導や要援護者に対する安否確認など地域単位の自発的な防災活動が重要となります。

組織の結成・活動を支援します

市では、町内会長、自主防災組織代表者、自警団長、防災士など地域の防災リーダーを対象に年に数回、防災研修会を実施しています。また、自主防災組織が独自に取り組む防災訓練に対して、備品の貸出しを行っています。結成や活動についての相談は環境安全課で受け付けています。

年1回防災研修会を開催（昨年5月21日）

経費を助成します！

自主防災組織防災資機材整備補助金

市では、防災資機材を整備する経費に対して補助金を交付しています。自主防災組織の育成強化に役立ててください。

■補助対象団体
自主防災組織（町内会を単位として自主防災を目的として結成された団体）

■補助対象経費（資機材の購入に係る経費）
情報連絡用具、消化用具、収納庫、避難用具、給食・給水用具、救出・救急用具　など

■補助金額
詳細は環境安全課に問い合わせください

夢と希望が詰まった図書館に！

（仮称）新市立図書館・市民学習センター検討委員会

平成29年春の完成を目指し、新市立図書館・市民学習センター検討委員会が発足し、1月30日㈭に第1回委員会が行われました。

委員には学識経験者や社会教育委員、公募市民ら合わせて14人が参加しました。そして、委員長に田多野和彦公仁子さん、副委員長に藤田さんが選出されました。

委員会ではまず、事務局が野々市中央地区土地利用構想や新図書館・学習センターの概要、新図書館に期待される役割などについて説明しました。今後は、3月までに計4回開催し、今年度中に市長へ素案を答申する予定です。

新図書館への思いを伝えたい

公募で選ばれた吉川明彦さんは「あらゆる世代の人々が交流・連携できるものが出来て欲しい」と話しました。また、もう一人の公募委員の高橋里穂さんは応募した動機を「自分の住んでいるまちで、大学で学んだ図書館情報学を活かして活動したいと思った」と話し、「新図書館は子どもの教育の場として大いに利用され、子どもたちが楽しめる空間になればいい」と思いを込めました。

野々市にしかできないものを

平成19年に答申を受けた「望ましい図書館像」を踏まえ、意見交換が行われました。「市民ニーズを考え、野々市にしかできない、野々市にしかないものを作る必要がある」「図書館スタッフの充実も課題」など活発な意見が交わされました。

市立図書館の沿革

1977年（昭和52年）
　中央公民館2階に図書室がオープン
1984年（昭和59年）
　図書館法による図書館になる
　館名：野々市町立図書館
1985年（昭和60年）
　初代移動図書館車運行開始
1996年（平成8年）
　2代目移動図書館車「ふれあい号」運行開始
1998年（平成10年）
　中央公民館より、横宮町に移転、単独図書館としてオープン
2005年（平成17年）
　図書館移転。旧庁舎を改装し、リニューアルオープン
2011年（平成23年）
　市制施行に伴い、野々市市立図書館に改称

地域のことならまかせて！

わたしたちが今年の町内会長です

2月16日㈰、情報交流館カメリアで市連合町内会の総会が開催され、今年の町内会長が一同に集いました。

なお、多年にわたり町内会長として地域に貢献された中野與志久（本町3丁目）さんに表彰状が贈呈されました。

役　員（敬称略）

会　長	藤田	雅顯（あやめ）
顧問・副会長	藤	力（高橋町）
副会長	岡本	正（新庄1丁目）
〃	澤村	勇（堀内）
会　計	山岸	富明（下林）
理事・会計監査	久保	哲造（白山町）
〃	数馬	昌夫（太平寺）
理　事	黒保	洋（本町4丁目）
〃	宮本	一郎（本町1丁目(県住)）
〃	笠間	悟（本町2丁目）
〃	新谷	義一（位川）
〃	吉山	勝貫（粟田）
〃	駒﨑	裕（二日市町）
〃	谷内	勝彦（柳町）
〃	宮森	敏行（押越）
〃	西島	元（丸木）

まちの町内会長さん（敬称略）

本町地区	本町1丁目	髙橋　吉隆
	本町1丁目（県住）	宮本　一郎
	本町2丁目	笠間　悟
	本町3丁目	樫田　彰久
	本町4丁目	黒保　洋
	本町5丁目	上野　喜紹
	本町六丁目	戸田　大生
	若松町	神谷　明生
	横宮町	神谷謙太郎
	高橋町	藤　力
	扇が丘	槻　雄一郎
	住吉町	本多　郁夫
	菅原町	絹川　博
	菅原団地	堂　和美
	白山町	久保　哲造
富奥地区	中林	藤場　一澄
	中林丸の内	島崎　善光
	上林	北川　久義
	新庄1丁目	岡本　正
	新庄2丁目	高橋　純一
	新庄3丁目	下　邦彦
	新庄4丁目	浜本　茂樹
	新庄5丁目	野田　潤子
	粟田	吉山　勝貫
	矢作	絹川　一也
	三納	中川　良介
	藤平	中谷　省吾
	藤平田	太田　譲二
	藤平田2丁目	谷口　敏博
	下林	山岸　富明
	位川	新谷　義一
	太平寺	数馬　昌夫
	清金	岸本　定夫
	清金3丁目	北川　雅章
	末松	北村　雅裕
郷地区	稲荷	石坂　宏之
	堀内	澤村　勇
	堀内新	下川　武一
	田尻町	三田村泰司
	三日市町	小堀　昇
	三日市新町	宇野真佐雄
	二日市町	駒﨑　裕
	徳用町	山崎　茂
	郷町	永野　二郎
	蓮花寺町	塚岸外志子
	柳町	谷内　勝彦
	長池	山崎　秀次
押野地区	丸木	西島　元
	押野	中谷　信次
	押越	宮森　敏行
	野代	吉田　智
	あすなろ団地	田中　俊久
	御経塚	市村　雅春
	あやめ	藤田　雅顯

民話の面白さを追って

2月11日㈫、文化会館フォルテ小ホールで行われた市民劇団「劇団ｎｏｎｏ」による「稲荷のしろきつね」に、約260人が訪れ、大盛況のうちに幕を閉じました。

劇の題材となったのは稲荷に古くから伝わる民話「きつねの恩返し」です。芝居はその民話に基づいた創作劇で、主人公の小学生の少年が平安時代にタイムスリップし、白狐の頼みで加賀国司の富樫家近と一緒に稲荷明神を救い出すというオリジナルストーリーで展開されました。

劇団ｎｏｎｏは「地域を愛し、地域に愛される劇団に」を目標に、今年度は地元の民話をテーマに活動してきました。この公演の他にも、市内各所で民話の紙芝居劇を実施。「民話が伝える野々市の歴史や先人の残した知恵と教訓を、お芝居を通して楽しく知ってもらえたと思います」と木川代表は話します。

終了後のアンケートには「楽しんで野々市を知れた」「心が癒された」といった温かい感想が寄せられていました。

出演者にインタビュー

代表　木川 幸子さん

いろんなの人の協力で、野々市の民話がとっても楽しいファンタジーに生まれ変わりました！これからも生の演劇の面白さをたくさんの人に伝えたいです。

主役　西村 優太朗さん

最初は「僕にできるかな？」と思ったけど、練習を重ねるうちに自信がついてきました。歌も踊りも頑張りました！本番は楽しむことができてよかったです。

民話や昔話を分かりやすく伝える

市内で19年間、野々市に伝わる民話を題材に人形劇や影絵を行っている人形劇サークルの「くるりんぱ」さん。
そこで活躍されている西川洋子さんに話を聞きました。

西川洋子さん

民話から学んで欲しい

年間10回ぐらい、保育園や小学校、公民館などで公演を行っています。私は以前、市内で保育士をしていましたが、その影響で子どもに読み聞かせをすることが多く、そのころから民話や歴史に興味を持つようになりました。また同時期に県児童文化協会の小島竹史先生に出会い、人形劇の楽しさを学びました。

退職後はすぐにサークルを立ち上げ現在まで活動してきました。私は、昔話や民話には必ず何かしらの教えがあると思うんです。子どもたちが話を聞いてどう感じるかが大切なことだと考えています。

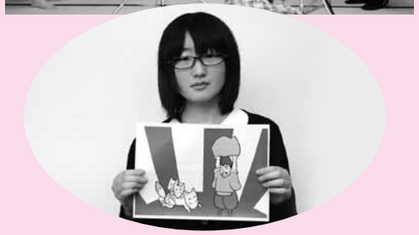
初心を忘れない

サークルを立ち上げた当初、保育園で人形劇をしたんです。緊張してしゃべれなかったり、音響がうまくいかなかったりと大失敗でした。でも、集まった子どもたちの中に目を輝かせながら聞いている子どもがいたんですよ。その姿を見たときに素人の私たちでも伝えられることはあるんだと実感しました。あれから19年、これまで初心を忘れず続けてきました。支えてくださった皆さんに感謝したいと思います。

現在の課題は後継者がまだまだ不足していること。民話という宝物を後世に伝えていくために、興味をもつ若い人がどんどん出てきたらうれしいですね。

中央公民館で行われた夏休みお話し会での人形劇

民話を題材にしたアニメが完成！！



稲荷に伝わる民話「きつねの恩返し」を題材にした市のアニメが完成しました。

アニメ原画は、金城大学短期大学部美術学科マンガ・キャラクターコース１年の松井果鈴さんが制作。15枚の絵を手がけた松井さんは「躍動感あふれるデザインを心がけました」と話していました。

また、アニメソングは市民劇団「劇団ｎｏｎｏ」が作詞、作曲。１月31日㈮には文化会館フォルテで歌の収録が行われ、団員７人がマイクの前に立ち「♪野々市の富樫家近、でかくて強くて、やさしいぞ♪」と歌いあげました。

アニメは45秒で金沢ケーブルテレビネット「ときめきQハイビジョン」の市広報番組「ののいちふれあい通信」で放送されています。

楽しいイベントで世代間交流

ふれあいもちつき

市社会福祉協議会主催のふれあいもちつき大会が1月26日(日)に母親クラブ協力のもと、中央児童館で行われました。児童館に通う子どもたちと市老人福祉センター椿荘の利用者合わせて約260人が参加しました。

最初に、お年寄りがお手本として餅つきを披露し、続いて子供たちが大人と一緒に「せーの、よいしょー」と掛け声をかけながら順番にきねを振っていました。出来上がった餅は、きな粉をまぶしたり、ぜんざいにしてみんなで味わいました。

雪山を遊び尽くす

第2回とびだせアウトドアＫＩＤＳ

２月８日(土)、市内の18人の小学生が白山麓のブナオ山観舎を訪れ、雪山を体験しました。

子どもたちは一旦、一里野温泉スキー場でバスを降り、悪天候で視界が悪い中、約30分間の急な上り坂を歩いてブナオ山観察舎を目指しました。

子どもたちは、初体験のかんじきを履いての山登りやビニル袋のそり、雪合戦などはしゃぎながら楽しみ、ほぼ一日、自然の中に溶け込んでいました。

議会活動

1月16日から2月15日

◇1月

22日　石川中央都市圏議会連絡会行政課題研究会

27日　総務常任委員会

28日　健康福祉常任委員会

29日　教育文化常任委員会

30日　議会運営委員会　議員総会

◇2月

3日　白山石川医療企業団議会全員協議会

5日　全国市議会議長会評議員会

10日　南加賀市議会議長会議員研修会

12日　県市町村消防賞じゅつ金組合議会　県市町村消防団員等公務災害補償等組合議会

13、14日　県市議会議長会定期総会

入札結果

1000万円以上（税込み）　1月分入札

■平成25年度住民基本台帳ネットワークシステム機器等賃借業務

予定価格　1186万5千円

落札価格　1017万3240円

落札者　NECキャピタルソリューション㈱

大会結果

■第42回　新春囲碁大会

1月19日(日)　中央公民館

▽A級（四段以上）

①大西英明（扇が丘）　②澤本翔（津幡町）　③村濱光海（御経塚）

▽B級（三段以下）

①田ノ岡忠史（太平寺）　②山内正憲（押野）　③吉田昌（矢作）

■第15回　市TSUBAKI　CUPバスケットボール大会（チーム・優勝校）

▽一般男子の部　1月25、26日　野々市クラブ

▽一般女子の部　1月25、26日　TFT　KANAZAWA

▽高校生男子の部　2月2日　野々市明倫高校

▽高校生女子の部　2月2日　魚津高校

表彰状

■第59回全国学校書道展

▽文部科学大臣奨励賞　八田あおい（野々市明倫高校1年）

ご寄附

■社会福祉協議会基金へ

野々市生活学校様から　3千円

匿名の方　5千円

3月1日～8日は女性の健康週間です

問い合わせ
◆健康推進課
☎248－3511

健康通信

今回は、女性の病気で多い貧血について考えます。

どんな病気？

貧血は血液中の赤血球や赤血球中の血色素（ヘモグロビン）が不足している状態をいいます。血色素は全身に酸素を運搬していますが、不足すると酸素を十分に送ることができず、疲れやすさ、めまい、動悸、頭痛などの症状を引き起こします。貧血の有無を調べるためには血液検査をします。ヘモグロビン値が男性は14g／dℓ、女性は12g／dℓを下回った場合、貧血と考えます。

貧血はさまざまな原因で起こりますが、女性に多いのが鉄欠乏性貧血です。これは赤血球の原料となる鉄分のほかタンパク質やビタミンB12、葉酸などが不足して貧血になります。

貧血にならないために

鉄分は体内では作られないので、食事などから取る必要があります。また、摂取した鉄は体内に貯えることはできますが、何日分も貯えることはできないので毎日、こつこつ取る必要があります。

予防するためには食事を1日3食規則正しく食べ、偏食や欠食をしないようにしましょう。

また、毎食の栄養バランスよく、日々の食事のなかで鉄分の多い食品を取り入れましょう。その時に動物性たんぱく質とビタミンCを含んだ野菜を一緒に食べることで吸収率を高めます。

自分が、貧血であることに気が付かないこともあります。早期発見のためにも毎年、血液検査を受けて、自分の健康を管理していきましょう。

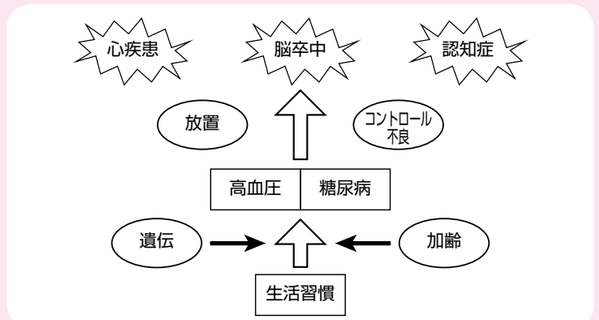
認知症の予防のために…

介護予防シリーズ⑨

○高血圧・糖尿病などの管理と予防が大切です！

高血圧は動脈硬化を引き起こす大きな要因です。動脈硬化で血流が悪くなると、心臓では狭心症や心筋梗塞が、脳では脳梗塞や脳出血になり、脳血管性認知症の原因になります。

また、今や国民病とも言われる糖尿病も要因のひとつです。糖尿病の高血糖状態が長く続くと血管や神経にダメージを与え、心疾患や脳卒中を引き起こす危険性があります。



健康診断を受け高血圧、糖尿病になっていないかを知り、改善が必要な場合は、しっかり管理しましょう。それが認知症の予防に大きな効果があると言われています。

〈問い合わせ〉
地域包括支援センター（市役所１階）
☎227－6067

おすすめの本 BOOK REVIEW

野々市市立図書館　〒921-8815　野々市市本町２丁目14番６号
☎248-8099
開館時間　10：00～19：00（土日は17：00まで）
休館日　毎週月・祝日

● 子ども向け

道はみんなのもの

クルーサ／文　モニカ・ドペルト／絵
さ・え・ら書房

子どもたちの努力で、ゴミだらけの空き地が公園になった。でも、すぐに元のゴミの山に戻って・・・そうなんだ、みんなの公園は地域のみんなで守らなきゃ！

● 大人向け

理想の図書館とは何か 知の公共性をめぐって

根本　彰／著　ミネルヴァ書房

図書館と書店の違いとは何だろう？図書館は無料で、書店は有料、それだけ？本来、公共図書館は誰のために、何のためにあるのか。いまあらためて考え直す。

● **今月のおはなし会**
と　き：３月８日㈯、22日㈯
　　午前11時から
場　所：図書館１階
　　児童図書コーナー

楽しい絵本や
紙芝居の
読み聞かせです。
誰でも自由に参加できます。

● **今月の展示図書**
『挑戦』をテーマに、図書や絵本を集め、展示します。展示期間中は貸出できませんので、予約をお願いします。

図書館お役立ち情報：図書館では市議会の議案書や会議録を閲覧できます。議会日程等も掲示板に貼り出しています。

トピックス TOPICS　野々市小学校と館野小学校で模擬市長選挙を実施

模擬投票や開票作業を通じて選挙の仕組みを学んでもらおうと、小学６年生を対象に１月22日㈬に野々市小学校で、30日㈭には館野小学校で模擬市長選挙が行われました。

模擬選挙では、仮想野々市市長選挙という設定で市キャラクター「のっティ」と選挙啓発キャラクター「ひゃくまんごっくん」が立候補。児童らは選挙公報を見ながら政策や公約を確認し、どちらが市をより良くしてくれるのかを考え、初めての１票を投じました。

投票後には「選挙って難しいと思ってたけど、投票は簡単だった」「投票はとても大切なものだと思った。20歳になったら、必ず行きたいと思う」など頼もしい感想がありました。

広告募集中

１　枠：5.6㎝×5.6㎝
掲載料：月額２万円（税込）
※６カ月連続掲載で10万円
（１カ月無料）
入稿方法：完成原稿
問い合わせ
市民協働課（☎227－6056）

野々市では、
飲むのも、ゴハン炊くのも、
決まってこの水です。
おいしさを伝えたくて
こんな名前になりました。
市役所、市内スーパーマーケット
などで販売中
問 企業管理課
227-6102

弁護士法人　金沢セントラル法律事務所
（交通事故・債務整理・離婚・相続）
土曜相談会（月１回）を行います
お電話にてご予約ください
個人向け法律相談（30分　5000円（税別））
金沢弁護士会
弁護士　割出雄一　弁護士　岡峰聡一　弁護士 向井渉太
〒920-0901　金沢市彦三町１丁目２番１号
アソルティ金沢彦三３階
TEL（076）263－9990

かがやく瞳 KAGAYAKU HITOMI

「おじいちゃん、おばあちゃん　また来るね」

中央保育園

世代間交流の一つとして、年長組や年中組の子どもたちが近くにある老人施設を訪れています。今回は年中組の子どもたちが悠の風を訪問しました。

当日は朝から「おじいちゃん、おばあちゃんのとこ行くげん」「表現会に踊ったリズム見せてあげるよ」「肩たたきもしてあげるよ」と楽しみにしていました。ドキドキしながらホールの中に入ると大きな拍手で迎えてもらい、ちょっと気持ちが和みました。リズムを披露すると「かわいい！ありがとう」と声が掛かり、子どもたちもうれしそうでした。

そのあと、肩をトントン♪おばあちゃん、お肩をたたきましょう♪と歌いながら、やさしくすると涙ぐむおばあちゃん。「今度はジャンケンしよう。ジャンケンポン！」「あ、負けた～」子どもたちも少しずつ慣れて自分のおばあちゃんのように接しているようでした。

最後におばあちゃんたちと握手をしました。「おばあちゃんの手、気持ちいい」「あったかいね」「また来るね」と約束し優しさをいっぱいもらったひとときでした。

36 野々市検定

新しい発見があるかも!?野々市のことをどれくらい知っていますか？

正解は14ページ

第1問　市の魅力を伝えるボランティアガイドで、平成23年に設立した市民団体の名前は？
A　まいどさん　　B　里まち倶楽部
C　おいでませ　　D　きまっし

第2問　太平寺の白山神社内にある石碑「恩徳碑（おんとくひ）」は誰の人徳を顕微して建てられたものか。
A　藤村理平　　B　響升市太郎
C　中島栄治　　D　水毛生伊余門

第3問　野々市を知ろう！！【野々市の地名読めますか？】
市内の地名「田尻町」
A　たしりまち　　B　たじりまち
C　たのしりまち　　D　たじりちょう

ぼくの夢わたしの夢 DREAMS

小学校の音楽の先生になりたい
山森 結衣さん　富陽小学校３年生

ゲームクリエイターになりたい
川合 桜太くん　野々市小学校３年生

『もしも』の時の安心と信頼
会員募集中　フューネラル倶楽部
JAののいちコスモスの会
JA指定ホール
フューネラルホール 天祥閣
野々市市矢作2丁目111番地 電話(076)294-4141
フリーダイヤル 0120-800-448
URL　http://www.tensyoukaku.co.jp

入院に強い保障
入院保障2型
月掛金 2,000円で
入院日額 10,000円
（18歳～60歳の保障額）
お問い合わせと資料のご請求は
0120-63-5011
共済取扱団体／石川県認可
石川県民共済 生活協同組合
〒920-0901 金沢市彦三町2-1-10 真和ビル3F
●ホームページからはこちら 石川県民共済 検索

JR野々市駅南口
新しい街。
野々市
つばきの郷
宅地(保留地)分譲中！
○坪単価 20.6万円～ ○販売価格 1,160万円～
野々市市北西部土地区画整理組合
石川県野々市市三日市町104-1　TEL. 076-246-3301
URL http://www.dimp.net/tsubakinosato/

広告欄

まちの話題 FOCUS

皆さんの周りの楽しい話題やイベントなどの情報を教えてください。
市民協働課（☎227－6056）

貴重な財産を災害から守る
文化財防火デー

堀内の明治八幡神社で１月26日㈰、火災防ぎょ訓練が行われました。これは、昭和24年に法隆寺の金堂壁画が焼損したことを契機に、火災、震災その他の災害から文化財を守り、文化財愛護の意識を高める目的で行われているものです。

訓練では、神社内で火災が発生した想定で行われ、堀内町内会の皆さんが境内から文化財を運び出し、市消防団、野々市消防署、および堀内自警団が放水活動を行いました。

迅速な通報や初期消火の重要性を学びました。

悪質商法にだまされない！
消費生活啓発リーフレットの贈呈

１月24日㈮市消費生活センターから野々市明倫高校の３年生280人に消費者トラブル防止のリーフレットと啓発品を贈りました。明倫高校では、進学により県外で一人暮らしをする卒業生も多いため、センターでは毎年注意を呼びかけています。

多田市民協働課長が「万一トラブルにあったときは、家族や友達、全国各地の消費者センターへ相談してほしい」と伝え、卒業生代表の横山朋佳さんは「甘い言葉に注意したい」と応じていました。

自分を守ることができる賢い消費者になるよう呼びかけました。

家庭教育の推進を目指す
なかよし子育て大集合！

２月８日㈯に、情報交流館カメリアで市家庭教育サポーターふれあい事業「なかよし子育て大集合！」が行われました。

新聞を巻き上がるのが楽しい、しんぶんプールや手づくりおもちゃコーナーなど約222人の親子が交流を深めながら、楽しんでいました。

また、市家庭教育サポーターらが製作した「ののいち元気家族３か条」の啓発ＤＶＤが、初めて上映され、参加した親子たちは、興味深く見ていました。

手づくりおもちゃコーナーで楽しむ親子

ヒョウタンの種を初めて見る子もいました！

市内児童館が合同でヒョウタン作品
５館合同『ひょうたん細工で野々市をつくろう』

市内の市立・法人児童館５館が合同で、ヒョウタン作品に取り組んでいます。県愛瓢会の中藪孫次さん（押野）が指導し、それぞれの児童館が野々市を象徴する物を作りました。このうち、１月29日㈬には押野児童館で、末松廃寺を作りました。子どもたちは「本当にこんな塔があったんかな」などと話しながら、柱に見立てたヒョウタンを赤く塗っていました。

完成した作品は、３月８、９日に文化会館フォルテで開かれるヒョウタン展示会で見ることができます。

御経塚の魅力を語る
縄文人のくらし　～御経塚遺跡の実像を求めて～

国指定史跡の御経塚遺跡をテーマにした歴史講演会が２月８日㈯に市交遊舎で行われ、約50人が参加しました。

講師は元文化庁主任文化財調査官の土肥孝さん。土肥さんは御経塚遺跡で出土した土器や土偶などの特徴や、周辺地域にある遺跡とのつながりなど、御経塚遺跡の魅力について講演しました。講演後の質疑応答では熱心な質問や感想が寄せられ、参加者は縄文時代の昔に思いを馳せていました。

出土品を文化財に指定する基準について質問が出ました。

二胡は中国の伝統的な楽器で初心者にも扱いやすいそうです。

美しい音色に酔いしれる
国際交流サロン『中国民族楽器のしらべ』

１月19日㈰に文化会館フォルテにて市国際友好親善協会主催で中国民族楽器の演奏会が開催されました。北陸胡琴愛好会が「川の流れのように」「涙そうそう」などよく知られている曲を二胡や揚琴で披露すると、集まった約50人の観客は口ずさんだり、リズムに合わせて体を揺らしたりと、心地良い音色にうっとりとしていました。演奏後には、楽器に触れる時間が設けられ、来場者は普段なかなか触れることができない楽器に興味津々でした。

ネットトラブルから青少年たちを守る
Webチェッカーズ研修会・養成講座

インターネット巡視の強化を図り、少年育成指導員特別隊の養成を図ることを目的に１月21日㈫、情報交流館カメリアでWebチェッカーズ研修会・養成講座が行われました。

講師でピットクルー㈱の高橋大洋氏は、近年の青少年たちによるスマホトラブルの急増を取り上げ、時代背景や原因などについて触れ、Web巡視の必要性やその仕方などを説明しました。また、家庭においても保護者の管理がとても重要だと話していました。

少年育成指導員特別隊や一般受講者など計19人が参加しました。

ICHIおし市民 18

市内で活躍する人を紹介します。

まちの魅力を伝えるボランティアガイド “ののいち里まちガイド” 養成講座を受講中

山脇 美音さん

（下林３）

プロフィール
名前　やまわき　みね
石川県立大学１年生
生年月日　6月 12 日
出身地　静岡県
野々市に住んで約１年
趣味　読書、料理、旅行

野々市の印象は？と尋ねると「静かに過ごせる住みやすいまちだと思います」と話す山脇さんは静岡県出身。「積もっている雪を初めて見ました」と興奮気味に話していました。山脇さんは現在、野々市のことを詳しく知りたいと思い、ののいち里まちガイド養成講座を受講中です。

紹介できなくて…

野々市に住んで半年ぐらい経ったころ、県外に住んでいる家族や友達が遊びに来たんです。いざ野々市を案内しようとしたときに全然できなくてショックでした。そんな時、大学で生涯学習の授業があって、初めてののいち里まちガイドというものを知りました。それをきっかけに、講座を受講したいと思いました。

引き続き学びたい

野々市の歴史や産業、特産品などを学ぶ講座が全９回あるんですが、最近はあまり行けなくて残念です。来年も引き続き受講したいです。人見知りで緊張しやすい私ですが、野々市を自分で案内できるようになりたいと思います。

今の学習を活かしたい

将来の夢は、今まだ考え中ですが、大学で農業や食品について学んでいるので、この知識を活かせる仕事に就きたいと思っています。

今月の表紙

２月中旬、ツバキの写真を撮ろうと、市内の公園や神社を巡りました。まだつぼみのものや、咲いていても雨や雪の影響でしおれていたり、下に落ちたりと、きれいなツバキを撮るのに大苦戦！

そんな中、末松の神社でツバキを発見。寒い中、赤く色づくツバキに、暖かさを感じました。

野々市検定回答

（問題は 10 ページ）

【第１問】B　里まち倶楽部

平成 23 年５月 26 日に設立。

野々市の魅力を多くの人々に紹介しています。

【第２問】D　水毛生伊余門

1879 年（明治 12）に太平寺の村人が建てたもの。水毛生伊余門は、野々市村・太平寺の土地の新田造成に貢献しました。

【第３問】C　たのしりまち

地名の由来は明らかではない。

郷地区に属する。

テレビ広報　金沢ケーブルテレビネット

デジタルハイビジョン009ch

ののいちふれあい通信

8:00～8:30、18:00～18:30

ラジオ広報　えふえむ・エヌ・ワン

FM放送 76.3MHz

ホームタウン野々市

月～金／ 6:30～7:00、11:15～11:55、16:00～17:00

音訳グループ Camellia カミーリア　**声で聴く「広報野々市」**
問い合わせ 橋野 千恵子
（☎248-2521）

音訳グループ「カミーリア」が、毎月広報野々市を録音したテープを作っています。また、地域ポータルサイト「ののいちタウン情報局」でも、聞くことができます。目の見えない人だけでなく、活字が読みにくくなったという人もご利用ください。

R100 古紙配合率100%再生紙を使用しています　VEGETABLE OIL INK

編集後記

●「なかよし子育て大集合！」で、「ののいち元気家族３か条」の啓発ＤＶＤを見ました。「ののいち元気家族３か条」の一つ、「早ね　早おき　家族いっしょの朝ごはん」。自分の生活を振り返って見ると、家族そろって最近、食事をした記憶がない…。子どもたちも大きくなったこともあるが、家族そろってごはんを食べることは、家族にとって大切なことだと、思い出させていただきました。この「ののいち元気家族３か条」の啓発ＤＶＤが活用され、多くの人に伝われば良いと思いました。（Ｙ・Ｋ）

●今年の市民劇団「劇団ｎｏｎｏ」の公演は、稲荷の民話を基にした物語でした。民話に触れ、なんだか懐かしい気持ちになり、「そういえば、子どもの頃には『まんが日本昔ばなし』というテレビアニメをよく見た」と話をすると同年代の人から「私も！」と。昔話や民話には、大人になっても忘れない不思議な魅力があると思います。

10年、20年後に「昔、野々市で民話の劇を見たよ」「私も！」と子どもたちが言ってくれるのを期待しています。（Ｍ・Ｓ）

戸籍の窓

個人情報保護のため本人・ご家族の希望があったものを掲載しています

H26. 1.16 ～ H26. 2.14 受付分

■１月末現在の人口（　）は前月比

人　口	50,505 人	（+ 31）
男	25,716 人	（+ 5）
女	24,789 人	（+ 26）
世帯数	21,994 世帯	（− 3）

■１月中の人の動き

転　入	177 人
転　出	175 人
出　生	65 人
死　亡	36 人

※住民基本台帳に記載されている数字です

うぶごえ

子の名	親の名	住所
網島 薫（かおる）	義信・裕美子	押野４
工藤 大河（たいが）	拓也・彩乃	太平寺１
飯塚 友莉（ゆり）	裕二・由希	御経塚３
齋藤 莉々愛（りりあ）	剛・恵里香	御経塚５
北條 結香（ゆいか）	義貴・恵里香	菅原町
浦山 朝陽（あさひ）	顕・純	矢作４
桝田 すみれ	義治・こず恵	住吉町
宮村 颯汰（そうた）	一業・亜耶	堀内４
宇野 祐仁（ゆうじん）	大輔・郁美	菅原町
東 莉愛（りあ）	雄平・未緒	稲荷２
髙橋 篤生（あつき）	宏幸・茜	新庄２
田中 小梅（こうめ）	和広・英理子	粟田２
水野 結陽（ゆうや）	陽一・真美	矢作１
石本 柊生（しゅうせい）	洋一・智子	太平寺３
西田 美空（みく）	萌	藤平田２
南 志樹（しき）	伸治・梢	郷町
内潟 陸人（りくと）	佳隆・美沙	二日市町
髙宮 めぐみ	章良・真弓	本町２
中野 晴紀（はるき）	誠・亮子	押野６
木下 可夢偉（かむい）	充・有美子	矢作１
中野 結華（ゆいか）	恵太・美鈴	矢作３
金田 蒼大（そうた）	祐輔・安奈	位川
野村 翔琉（かける）	和博・さおり	野代３
木村 琉海（りゅう）	宜英・尚美	徳用町
中井 詩真（しま）	功・絢子	中林１
橋爪 華心（かこ）	貴也・美貴	徳用町
地原 陽斗（はると）	正年・美有紀	御経塚１
海道 結菜（ゆいな）	俊克・奈菜	二日市町
矢本 珠（たま）	哲也・藍	新庄５
小柳 旺駕（おうが）	哲也・瞳	末松２
林 茉莉（まつり）	恵太・裕美	新庄１
小寺 朝陽（あさひ）	純・沙織	粟田１
北山 知奈（ちな）	尚志・智美	太平寺３
布施 佑樹（ゆうき）	優和・千草	堀内３
鶴見 桃子（ももこ）	保之・祐子	野代３
町田 侑大（ゆうだい）	淳・沙都	押野３
木村 陸人（りくと）	和孝・奈津子	本町６
荒木 理央香（りおか）	雅彦・舞	御経塚１
徳田 有咲（ありさ）	穣・祐奈	三納３
角居 祐聖（ゆうせい）	聖・梓	押野７
森 花音（かのん）	冬樹・紗耶	徳用町
長三 愛空（めぐ）	幸弘・愛樹	本町５
宗広 透茉（とうま）	勇・由美子	二日市町
伊藤 七海（ななみ）	幸浩・知美	菅原町
川邉 結也（ゆうや）	康生・恵美	住吉町
鍵村 樹希（いつき）	昌彦・広美	上林４
加納 結菜（ゆな）	達也・友樹恵	本町４
淺川 来美（くるみ）	知己・麻里子	郷町
竹森 陽莉（ひまり）	大祐・志保	若松町
村井 都茂（とも）	誠・祥子	押野３
寺元 千結実（ちゆみ）	祥展・理恵	扇が丘
林 冬馬（とうま）	勝志・明絵	堀内４
松本 知之（ともゆき）	博之・桂子	上林４
山下 新汰（あらた）	祐二・愛	二日市町
番匠 莉音（りお）	一裕・登紀子	矢作１
水上 竣ノ介（しゅんのすけ）	祥太郎・涼子	矢作１
和泉 歩（あゆむ）	康夫・奈々	御経塚３
奥村 啓人（けいと）	超征・千明	郷町
大久保 禅（ぜん）	真・亜里紗	矢作３
松柴 直央（なお）	義人・絢子	二日市町
川畑 志歩（しほ）	忠則・鈴香	末松２

たかさご

氏名	前住所	住所
高松 裕一・高田 いづみ	徳用町・徳用町	徳用町
古谷 仁志・小塚 友香里	太平寺１・太平寺１	太平寺１
上柳 拓巳・矢谷 紗稀	住吉町・金沢市	住吉町
大矢 貴裕・古川 詩織	金沢市・御経塚１	御経塚１
宇田川 誓司・新谷 由紀	京都府・粟田３	粟田３
岡本 正樹・石崎 かおり	徳用町・能登町	徳用町
田中 ヘンリー登・本橋 朋子	金沢市・粟田２	粟田２
高橋 裕司・梶井 妙子	粟田２・加賀市	粟田２
笹川 享・中新 恵美	金沢市・金沢市	稲荷４
沼田 圭介・江口 妙音	白山市・白山市	三納２
中田 隼人・諸角 裕美	下林４・御経塚１	住吉町
越田 博久・濱村 一江	金沢市・金沢市	本町６
松原 裕二郎・弥久保 千佳	金沢市・金沢市	二日市町
能田 雅裕・野村 智恵子	二日市町・川北町	三日市町

おくやみ

氏名	住所	年齢
柴田 政直	末松２	75 歳
立野 菊江	徳用町	81 歳
井村 はつ	柳町	88 歳
三橋 慶子	本町５	90 歳
西内 圭子	菅原町	66 歳
庄矢 敏子	中林１	78 歳
垣之内 安彦	稲荷１	71 歳
平野 國太	太平寺３	83 歳
池上 寛	二日市町	64 歳
木下 盛一	御経塚５	81 歳
浜野 光蔵	御経塚３	85 歳
北野 初枝	粟田３	92 歳
細川 豊馬	本町２	91 歳
堂角 つやの	粟田３	85 歳
西本 光子	若松町	86 歳
素谷 富雄	粟田５	69 歳
宮下 由美	太平寺３	53 歳
清水 良子	本町５	87 歳
池田 信子	粟田３	97 歳
辰野 尚之	本町４	59 歳

広報 野々市 第708号
平成26年3月発行

■発行：野々市市 ☎(076)227―6000㈹
〒921―8510
石川県野々市市三納1丁目1番地
■編集：市民協働課 ☎(076)227―6056(直通)
■野々市市URL：http://www.city.nonoichi.lg.jp
■Eメール：info@city.nonoichi.lg.jp
■フェイスブック：http://www.facebook.com/nonoichicity

コミュニティバス「のっティ」に乗って、ぶらり市内探訪。

白山神社

白山神社は創立年は明らかにされていませんが、1907年(明治40)に集落の東南にあった稲荷社を合祀したという記録が残っています。また昨年秋、神社の囲いをブロック塀から御影石の玉垣にしました。(バス停「太平寺西」から徒歩4分)

のっティで巡る

ののいち探訪㉑

水毛生伊余門を称えた碑

西部ルートも止まります

太平寺西 (中央ルート④　西部ルート⑥)

白山神社に入るとすぐ左に石碑を発見。石碑には「恩徳碑」と文字が書かれていました。これは、1879 年（明治12）に太平寺の村人が水毛生伊余門の人徳を顕彰するために建てたものだそうです。

伊余門とはどういう人物かと言うと、1815年(文化12)野々市村に生まれ、読み書き、算術に通じ近所の村人らへの手ほどきなどを行っていた人物とのこと。また、当時野々市村・太平寺村には未開墾の原野や雑木林が広がっていたので、私費を投じて開墾し、その地を村人に耕作させたと言われています。

神社を管理する平井さんに神社での思い出を聞きました。

「今の子どもたちにはあまりなじみがないかも知れませんが、小さいころはよく杉の木の実を取って、杉鉄砲を作って遊んでいました。杉の木は高いので、実を取るのに苦労したなあといった記憶があります。あのころが懐かしいです」

案内人

平井　勇作さん

白山神社では、もちつき大会や盆踊り、秋祭りなど多くの催し物が行われています。毎年多くの人が参加していますが、今まで、行事参加に馴染みのなかった人もぜひ参加してほしいなと思います。